

営業部長

竹原 広治

代表取締役  
井上 朋宗仲間  
— nakama —

●対談記事は 40・41 頁に掲載

**「仕事を増やし、仲間を増やし、事業を成長させて  
より多くの仲間と楽しい時間を過ごしていきたい」**

『IS 新光』の発足時、竹原部長は将来の目標として、年商 10 億円を掲げたという。目標は高いながらも、同社の業績は右肩上がりに成長し、実現へと一歩一歩近づきつつある。「『仲間を稼がせるから、俺も稼がせてくれよ』。そう従業員には話しているんですよ」と笑う部長。対して「決して従業員に怒ったりしない」という穏やかな性格の井上社長に今後の目標を伺うと、「100 人の仲間と共に忘年会や旅行に行くこと」と、豪快な部長と対照的な答えを返してくれた。しかし二人の言葉は、「仲間と共により良い未来を歩んでいく」という意味で通底している。仲間のために——それが『IS 新光』の何にも勝る強みであり、同社を前進させる動力なのだろう。